

人気第1位は「まちの話題」

広報アンケート

4月に実施した「広報アンケート」の集計結果がまとまりました。回収率は低かったのですが、回答を寄せてくださった皆さんの広報紙への期待感がひしひしと伝わってきます。ご協力たいへんありがとうございました。

調査の概要

- ▶調査期間、調査方法
平成元年4月1日～4月30日
広報紙4月1日号と1つしよに配布。郵送により回収
- ▶調査対象、回収率
調査対象—全世帯(8,404戸)
回収率—2.2%(183戸)
- ▶回答者の男女別構成
男性…45.4%(83人)
女性…39.9%(73人)
不明…14.7%(27人)
- ▶回答者の年齢別構成
19歳以下……3.8%(7人)
20～29歳…5.5%(10人)
30～39歳…15.8%(29人)
40～49歳…19.7%(36人)
50～59歳…18.0%(33人)
60歳以上……22.4%(41人)
不明……14.8%(27人)
- ▶在住年数別構成
4年以下……6.5%(12人)
5～9年…4.4%(8人)
10～15年…4.4%(8人)
15年以上……79.8%(146人)
不明……4.9%(9人)

広報紙への関心度は……

4月1日号の広報紙といっしょに全世帯に配布した広報アンケート。アンケートに書き込んだ後、封筒を作って返送するという方式にしたため、少しめんどうだったのか、回収率は2.2%と低い数字になりました。回答者の男女別内訳はやや男性が多く、年齢別では、40歳以上の回答者が60.1%を占めます。また、在住年数別では、15

全体と女性の人気第1位は「まちの話題」男性は「議会の動き」

アンケートの集計結果では、91.6%の人が、毎月広報紙を読むとしています。広報に関心のある人が、このアンケートに答えてくれたわけですから、こ

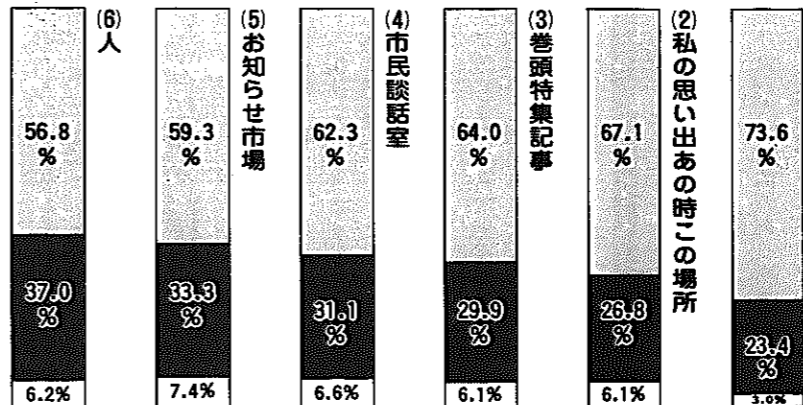
記事は分かりやすいが……

ページ数、文章表現、文字の大きさなどの編集技術に関する質問では「適当である」とする意見が多く、私たち広報担当は、胸をなで降ろしました。これからも、分かりやすい表現や見やすいレイアウトに心がけていきます。

また広報紙の一つの目的である市民生活との密着度について「市民の声や市政の動きをよく伝えているか」「生活に役立つているか」の質問では、普通とする意見が大半でした。何を判断の基準にするかによって、意見が大きく分かれるところだけに、回答に困った人も多かった

● 広報紙を読んでいますか
(無回答を除く。以下同じ)
毎号読む……91.6%(152人)
ときどき読む……7.2%(12人)
ほとんど読まない……0.1%(2人)

● 次の記事をどの程度読んでいますか
(連載物17項目について質問。必ず読むの比率の高い順に6項目掲載)
必ず読む……73.6%
ときどき読む……23.4%
ほとんど読まない……3.0%



皆さんの意見

- ★ 議会の動きをもっとよく伝えてほしい。質問の内容、答弁の内容を正確に掲載してください。40歳代男性。そのほか同様の意見が6件
- ★ 広報紙は、タウン誌なのですね。分けて作ったらもっと分かりやすいのではないのでしょうか。20歳代女性
- ★ 市政の動きや身近なことを、もっと率直に知らせてほしい。15日号は無駄だ。60歳以上男性
- ★ 広報の中身が単純で無駄な項目が多すぎる。はっきり言って市税の無駄使い。20歳代男性
- ★ 広報紙が自分たちでかつてに作る広報紙は、お手盛り記事が多くて腹が立つ。40歳代男性
- ★ 広報紙の発行を月3回に。40歳代男性
- ★ 表紙の写真、楽しみにしています。10歳代女性。ほか3件
- ★ 表紙の写真は感心しない。スケッチ、デッサンなど柔らかみのある表紙に。50歳代男性
- ★ つづり表紙を年1回出せないか。50歳代男性。ほか1件
- ★ 投書したい人はたくさんいると思います。どんな意見でも、きちんと取り上げ、納得のいく説明を。30歳代女性
- ★ イラストの募集などは、10代の人に参加できていいと思う。読む楽しみが増えてうれしい。10歳代女性

- ページ数は適当ですか
適当……79.9%(131人)
少ない……11.0%(18人)
多い……9.1%(15人)
- 文章は分かりやすいですか
分かりやすい……83.9%(141人)
理解できない……3.6%(6人)
理解できない文章がある……12.5%(21人)
- 文字の大きさはどうですか
もっと大きく……10.5%(18人)
適当……87.8%(151人)
もっと小さく……1.7%(3人)
- 市民の声をよく伝えていきますか
伝えている……17.3%(29人)
普通……71.4%(120人)
伝えていない……11.3%(19人)
- 市政の動きをよく伝えていきますか
伝えている……21.6%(37人)
普通……63.8%(109人)
伝えていない……14.6%(25人)
- 生活に役立っていますか
役立っている……37.6%(65人)
役立っていない……7.5%(13人)
ときどき役立つ……54.9%(95人)
- 投書しようと思ったことがありますか
ある……43.4%(69人)
ない……56.6%(90人)

- ★ 出生、死亡の紹介を。60歳以上男性。ほか2件
 - ★ 実生活と遊離して生活のにおいが感じられない。40歳代男性
 - ★ 家庭配布日が遅い時があり困ることがある。30歳代女性
 - ★ 広報紙といっしょにたくさんの方のチラシが配られます。広報紙に掲載できないのでしょうか。30歳代女性
 - ★ 催し物を詳しく調べ、情報欄に載せてほしい。いろいろな講演会がありますが、参加者が少なくもったいない感じがします。40歳代女性
 - ★ カラーのページがあつてもよいのでは。見る紙面も必要。50歳代男性
 - ★ 市の行政が身近にあり、家庭の延長のような親しみを感じます。60歳以上男性
 - ★ 毎号一つの問題を細かく書いてほしい。よいと思う。10歳代女性
 - ★ いろいろな世代が白根市に抱いている意見や要望を取り上げる企画を。40歳代女性
- 全部ではありませんが、広報紙に関しての意見を掲載しました。広報紙は、行政の施策や考え方を分かりやすく市民に知らせるということ、市民の声を行政に反映させることが最も重要な任務です。皆さんから寄せられた意見を参考にし、努力していきたいと思っております。このほか、市政に関する意見、要望も多数ありました。これらは、内容を整理して関係課に送り、業務の参考にさせていただきます。